

< 使用方法 >

使用できない箇所

- タイヤ・ワイヤーゴム・ペダル類
- 塗装された樹脂パーツ
- ヘルパーが届かない箇所
- カーナビ・モニターのゴム・樹脂パーツ
- 劣化の激しいゴム・樹脂パーツ
- 透明樹脂パーツ
- 塗装面・ガラス・鏡
- 表面処理が施してある箇所（ヘアライン・艶消し仕上げ等、業者による特殊表面処理が施してある箇所）

ご使用前に

- 雨天の屋外では絶対に使用しないで下さい。
- 必ず目立たない箇所で試し、確認してから使用して下さい。
- 耐久性は、天候・使用状況により差が出ます。

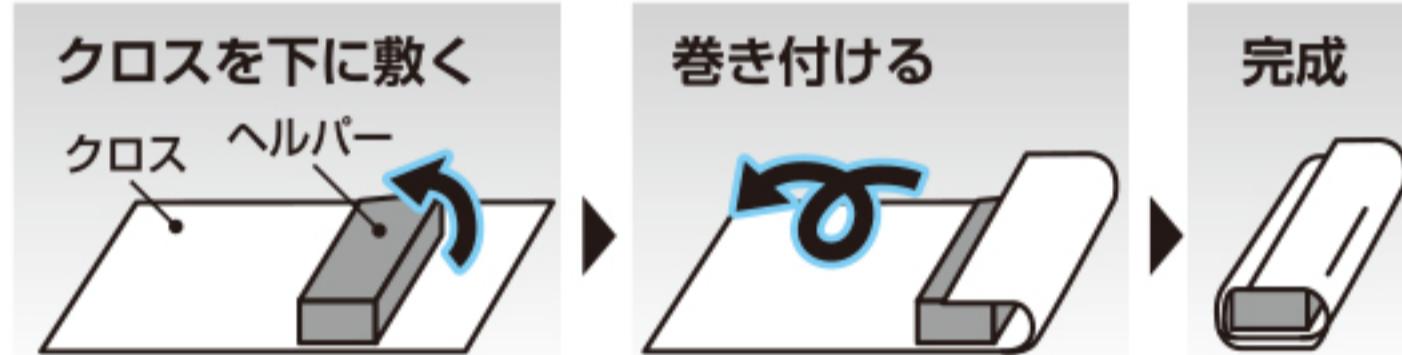
1 洗い!!

使用箇所の砂・泥・ホコリ・油分(ツヤ出し剤)等を水洗い、もしくは濡れた布等で落とし、水分を拭き取ってからしっかりと乾燥させて下さい。※水分が残っているとムラの原因になります。



2 塗る前の準備!!

1. 下図の様に、ヘルパーにクロスを巻きつけて下さい。



2. 使用前にビンを良く振って下さい。

ポイント1 マスキング(養生)をする場合

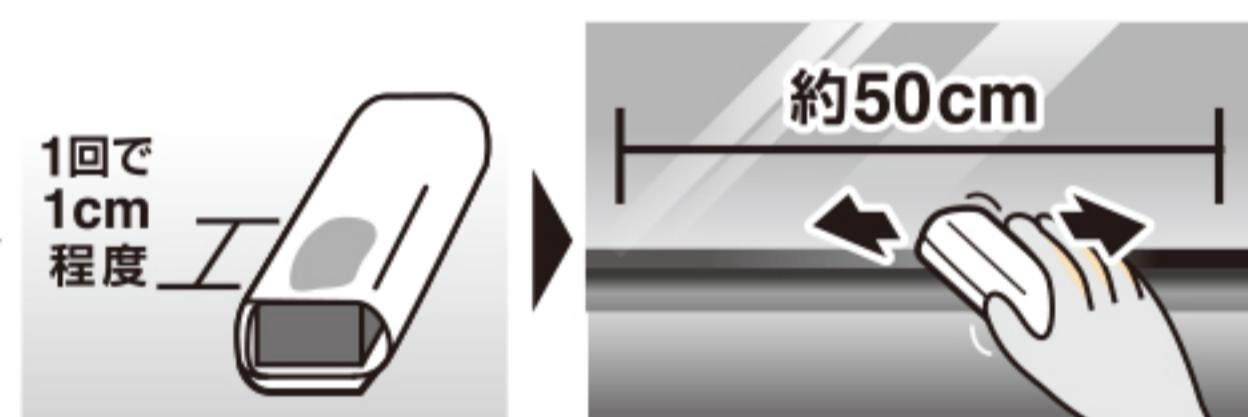
- より綺麗に作業する為に、マスキングテープをしてからの作業をお勧めします。
- 使用箇所以外(ガラス・塗装面・塗装樹脂面など)に、マスキングテープを貼って下さい。



3 塗つてコート!!



1. キャップを開け、口を上に向けたままクロスを巻いたヘルパー面に、ビンの口部を密着させ、そのまま斜め逆さまにし、コート剤をクロスに1cm程度しみ出させて下さい。
※液を付けすぎると、塗り跡がシマ模様になりやすいので注意して下さい。

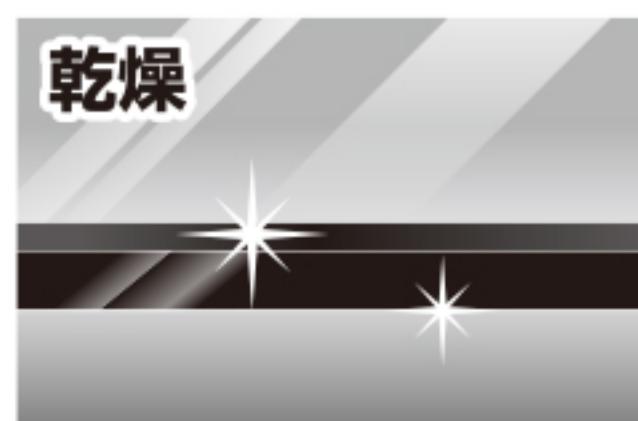


2. コート剤を薄く均一に塗り広げて下さい。塗り跡が気になる場合は、乾いたクロス面で軽くならして仕上げてください。
1回の施工で約50cm程度を目安に塗って下さい。
※塗る量は施工面積により異なります。
3. 塗布後はキャップを閉め、石ケンで手をよく洗って下さい。



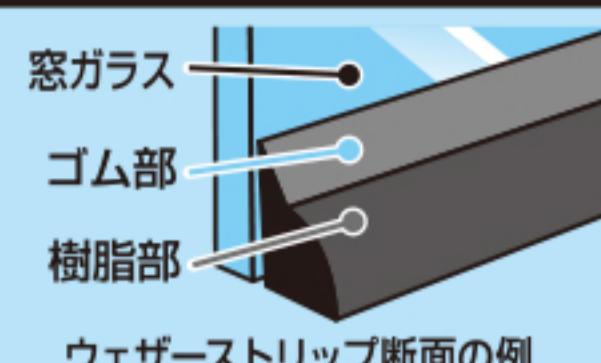
4 乾燥して完ア!!

約2時間自然乾燥させて下さい。表面を指で軽く触っても問題がない状態になります。※コート剤が完全硬化するには約半日かかります。完全硬化するまでは強く擦ったり、雨・水が付かないように注意して下さい。万一、水滴が付いた場合はすぐに軽く拭き取って下さい。



※使用後、汚れたクロスは破棄して下さい。※ヘルパーは、洗濯用洗剤もしくは石ケンで良く洗い乾かして下さい。

ゴムと樹脂が一体のパート部にも使用できます



モール部やウェザーストリップが、ゴムと樹脂の一体成形のパート部全体にも問題なくお使い頂けます。

△ 開封後の注意

コート剤は、空気中の水分と反応して硬化します。
開封後は1年を目安に使い切って下さい。

※未開封の状態でコート剤が容器内で硬化・ゼリー状に変化している場合は下記までご連絡下さい。
株式会社プロスタッフ TEL <03>3794-6251

使用上の注意

- 用途以外には使用しないで下さい。■樹脂の種類(ポリエチレン・ポリプロピレン等)によっては、コート剤が密着しないことがあります。■使用できない箇所に付着した場合には、変質する前に濡れた布等で拭き取って下さい。■施工部は、コンパウンドシャンプーやクリーナー等で洗うと効果が落ちる場合があります。■キズの原因となりますので、付属のヘルパー・クロスに異物(砂、ホコリ、泥、汚れ等)がついていないか確認してから使用して下さい。■キズの原因となりますので、風の強いときや砂ボコリの多い所では使用しないで下さい。■シミになりますので衣服には付着させないで下さい。■換気のよい所で作業をして下さい。

警 告



- 吸入飲用不可** ■人体に害があるので、吸入したり飲んだりしない。■皮膚の弱い方は、かぶれる恐れがあるので保護手袋を使用する。■引火性があるので、火気に近付けない。■子供の手の届く所に置かない。

応急処置

- 万一飲み込んだ場合は、無理に吐き出させずに口をすすぐで、直ちに医師の診断を受ける。■誤って目に入った場合(コンタクトレンズを着用している場合は直ちに外す)は、こすらずに直ちに清水で15分以上洗眼し、また顔・皮膚に付着した場合は、直ちに清水で充分洗い流して、いずれの場合も異常があれば医師の診断を受ける。■使用中に気分が悪くなった場合は、直ちに使用を中止して通気のよい所で安静にする。気分が回復しない場合は医師の診断を受ける。

使用上の注意

枠外上記に記載

保管及び廃棄方法

- キャップを閉めて正立状態で保管する。直射日光の当たる所や温度が40℃以上になる所、凍結する恐れのある所には置かない。■自動車内・トランク内で保管しない。■廃棄の際には中身を使い切ってから捨てる。